

令和5年度の主な実施事業

新規事業	
結婚新生活支援事業補助金 1,800万円 P4参照 婚姻に伴う新生活の経済的負担軽減を図り、婚姻数の増加及び少子化対策を推進するため、新生活のための住居費用、引っ越し等に要する費用に対して補助を行います。 ※29歳以下：60万円 39歳以下：30万円	コンビニ交付サービス事業 901万円 マイナンバーカードを利用して住民票や印鑑証明書を全国のコンビニエンスストアで取得できるサービスを導入します。
観光用ウェブサイト及びスマホアプリ導入事業 212万円 SNSと連動できる観光用ウェブサイトを導入します。専用アプリとも連動が可能で、観光スポットへの誘導や好みに合わせた観光コースを作成することが出来ます。	屋内ゲートボール場改修工事 6,171万円 経年劣化により人工芝の剥離が見られ、基礎部分についても水平が保てず、水たまりが生じる状態となっているため、改修工事を行います。
農業経営支援事業補助金 325万円 P8参照 農業経営の改善・安定を促進し、農作業の省力化・軽減させることを目的に単軌道の整備費用、クローラー運搬車の購入費用に対して補助を行います。 ※単軌道：1/4補助(上限15万円) クローラー運搬車：1/4補助(上限10万円)	防災行政無線システム更新事業 8,921万円 平成23年度の導入後11年が経過し、今後修理用部品等も減少していくため、3カ年かけて更新してまいります。更新初年度となる令和5年度は故障した場合に重大な影響を及ぼすとされる操作卓やアラート関連設備等から更新してまいります。
耕作放棄地再生事業補助金 300万円 P8参照 耕作放棄地の解消及び発生防止を図るために、耕作放棄地を再整備する農家に対して、1aあたり1万5千円の補助を行います。	明恵生誕850周年記念事業 480万円 明恵生誕850周年を記念して、施無畏寺境内に舞台を組み、能(春日明神)の上演を行います。

拡充事業

出産祝い金 1,050万円 P6参照 第1子及び第2子は1万円、第3子以降は3万円を出産祝い金としてお渡ししていましたが、令和5年度より第1子は10万円、第2子は20万円、第3子以降は30万円に祝い金を増額します。	高齢者インフルエンザワクチン接種助成事業 1,525万円 65歳以上の高齢者がインフルエンザワクチンを接種する場合、町から助成を行うことで1,300円を自己負担としていましたが、令和5年度より経済的負担の軽減及び接種率向上を目的に全額町が負担します。
--	---

継続事業

創業支援事業補助金 500万円 P9参照 町内において新たに起業等を行った者に対して、補助対象経費の内、上限100万円の補助を行っています。	特産品等開発奨励補助金 250万円 P9参照 町内産品を用いた新しい特産品の開発費用に対して上限50万円の補助を行っています。
新たな特産品等の開発に向けた事業者支援 330万円 新たな特産品開発に向けたセミナーや、販路開拓のための商談会を開催します。	町道湯浅126号線外道路改良工事 5,250万円 熊野古道としての景観にも配慮した、張出歩道を整備しています。
町道山田46号線道路盛土崩壊対策工事 1,500万円 道路盛土部分が一部崩壊しており、当該箇所の崩壊が拡大しないよう対策工を実施します。	地域福祉センター前公園整備工事 5,190万円 令和4年度に引き続き、拠点避難地としても活用できる公園を地域福祉センター前に整備しています。
定住促進奨励金 1,500万円 P5参照 町内での定住を促進するため40歳以上の方の新築住宅取得について、1件あたり100万円を支給します。 (中古住宅は40万円)	空家除去補助金 2,400万円 倒壊などの恐れがある空き家の除去を促進し、安心・安全で良好な住環境の向上を図るため、老朽危険空家の除去費用に対して上限80万円を補助しています。

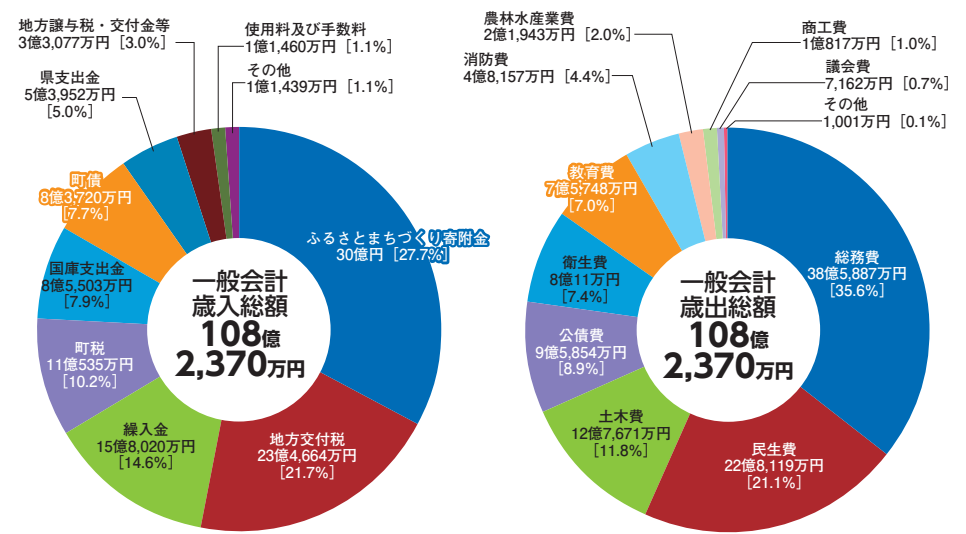
福祉の充実	ふるさと納税の推進	環境衛生の促進	道路等の整備
約21万円 高齢者や児童福祉等にかかる費用	約28万円 ふるさと納税業務にかかる費用	約7万円 予防接種、ごみ処理等にかかる費用	約11万円 道路橋梁の改良・維持等にかかる費用
行政サービスの充実	借金の返済	教育の充実	農林水産業の振興
約7万円 総務管理、行財政等にかかる費用	約9万円 町の借入金の返済にかかる費用	約7万円 小中学校の運営や文化財の保護にかかる費用	約2万円 農業、漁業等の振興にかかる費用
商工業の振興	防災の強化	その他	
約1万円 商業、観光の振興にかかる費用	約4万円 消防設備、災害用備蓄用品等にかかる費用	約1万円 議会の運営等にかかる費用	※令和5年2月28日現在の人口11,121人で計算しています。

← 歳出を町民1人あたりに換算すると・・・
約98万円
の支出になります。

会計名		予算額	
一般会計		108億2,370万円	
公営事業会計	国民健康保険事業特別会計	16億8,272万円	
	介護保険事業特別会計	14億5,546万円	
	後期高齢者医療特別会計	3億5,328万円	
	駐車場事業特別会計	765万円	
	水道事業会計	収益的	収入 2億7,893万円 支出 2億6,161万円
		資本的	収入 5,360万円 支出 1億1,933万円
	農業集落排水事業会計	収益的	収入 2,247万円 支出 4,275万円
		資本的	収入 2,366万円 支出 2,366万円



令和5年度一般会計の予算額は**108億2,370万円(前年度当初予算より13億4,062万円の増)**となりました。令和5年度は、婚姻に伴う新生活の経済的負担軽減を図ることを目的として、結婚新生活支援事業補助金を創設し、また出産祝い金の金額を大幅に増額するなど、より一層少子化対策を推進していきます。さらに、観光や産業の発展、町民の皆様の利便性向上や安全対策につながる施策にも取り組み、引き続き安心安全のまちづくりを進めてまいります。



※その他は、分担金、負担金、財産収入、繰越金、諸収入です。
 ※地方譲与税・交付金等には、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金が含まれます。
 ※その他は予備費、災害復旧費です。